

カメラトピックス

camera topics 市政の動きを写真で紹介

7月16日(火)



ラグビー・リーグワン ディビジョン1優勝を報告

東芝ブレイブルーパス東京が市長を表敬訪問し、2023-24シーズン優勝を報告。リーグ連覇を目指して、今年も本市で秋季キャンプを行います。

7月18日(木)



これからも幅広い世代に愛される施設に

かごしま近代文学館・メルヘン館の入館者数が、平成10年の開館から27年目で400万人を突破し、記念セレモニーを行いました。

7月23日(火)～25日(木)など



子どもたちが紡ぐ両市との絆

中学生親善使節団が、本市と数十年の交流が続いている山形県鶴岡市と岐阜県大垣市を訪問。地元の中学生と共に交流の歴史などを学びました。

7月30日(火)



最先端の科学技術研究に触れて

OIST(沖縄科学技術大学院大学)の訪問プログラムに派遣された鹿児島玉龍高校の生徒が、成果を市長に報告。今回の経験を踏まえた将来への決意などを話しました。

8月4日(日)



自分たちのまちは自分たちできれいに

市民参加でまちの一斉清掃を行う「クリーンシティかごしま2024」を開催し、天文館周辺でも多くの市民の皆さんにご参加いただきました。

8月4日(日)



相互に尊重し 支え合う社会を目指して

「鹿児島市手話言語・障害者コミュニケーション条例」制定を記念したイベントを開催。下鶴市長と一緒に手話などを学び、障害のある人への理解を深めました。

生き生き! マグマシティ



本市にゆかりのある人や地域で活躍する市民の皆さんを紹介します



宇宿商店街振興組合 理事長 河井 達志 さん

地域を盛り上げ、中小企業庁主催の「地域にかがやく わがまち商店街表彰2024」を受賞(全国10選)した宇宿商店街振興組合。生まれ故郷の宇宿をこよなく愛する同組合理事長の河井さんに、お話を伺いました。



▲市長表敬時(河井さんは右から2番目)



▲宇宿商店街

■鹿児島で住みたい街No.1になる

大型店の出店が進み、商店街を取り巻く環境は厳しい状況です。次世代に商店街を継承していくために、「2050年宇宿商店街構想」を策定し、街路灯設置や歩行者専用道路のバリアフリー化、交通アクセスの利便性向上など安心・安全な街づくりに加え、年間20以上のイベントを開催し、賑わい創出にも取り組んでいます。

■人と人とのつながりを大切に

私たち商店街がとても恵まれていると思うのは、地域に住む方々が一緒になって真剣に物事を考えてくださることです。地域の皆さんの協力なしでは今の宇宿はありません。「おかげさま」の精神でやらせていただいております。宇宿は便利で本当に暮らしやすい。これからもずっとウイスキー(宇宿が好き)です! (笑)



宇宿商店街
Instagram

長寿あんしん相談センター をご利用ください



ホームページ

☎長寿あんしん相談センター
本部 ☎813-1040 FAX813-1041

認知症おうえんナビ



市長からのメッセージ

住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けることは、多くの方の願いではないでしょうか。

国内人口の約3割を65歳以上の方が占める超高齢社会を迎えている中、年齢を重ねるほど発症率が高くなる認知症は、誰もが関わる可能性のあるものになったとも言われます。認知症の方が地域の中で自分らしく生活し社会活動に参加できるよう、また、それを支えるご家族などを支援できるよう、市では専門の部署を設けて取り組んでいます。

身近な相談先として、市内の各地域に20カ所の長寿あんしん相談センターを設置しています。「もしかしら?」というご心配から、ご家族による介護の悩み、支援制度の紹介など、いろいろなお相談をお受けしています。

また、市ホームページに、認知症に関する情報をまとめた「認知症おうえんナビ」を新たに設けました。クイズ形

正しく知って、広げる支え合いの輪 ～9月は認知症月間～

式で分かりやすく学べ、症状チェックをすると、予防のポイントや相談窓口、支援制度やサービスも案内されるので、とても便利です。ぜひご利用ください。

9月は、今年から「認知症月間」と定められました。認知症に関する理解を深め、共に支え合う社会を目指そうという思いが込められています。

本市でも、多くのボランティアや事業者の皆さんが、交流や見守りの活動をされています。多くの方に認知症について正しく知っていただき、温かい支え合いの輪を広げていきたいと考えています。



鹿児島市長 下鶴 隆央